

2022/4/11

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-6859

先週末までのマーケット動向(4月4日~4月8日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,219.8	1,225.9	1,210.4	1,225.1	+9.6
JPY/KRW	9.9462	9.9595	9.8234	9.8727	▲0.061
KOSPI	2,729.86	2,769.18	2,685.52	2,700.39	▲39.46

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇した。好調な米雇用指標を受けて、先々週末対比ややドル高の1,219.8ウォンでオープン。週初は他通貨対比でのドル高一服の流れや、米株の上昇といったリスクセンチメント改善によりドル/ウォンは次第に上値が重い展開となり、緩やかに1,210ウォン台まで下落した。週半ばにはブレイナードFRB理事のタカ派的な発言を受けてFRBの利上げペース拡大が意識され、ドル/ウォンは節目の1,220ウォンを上抜けるも、それ以上の水準では水準感からのドル売りに押されて1,220ウォンを挟みでの推移に終始。週末にかけては株式市場で外国人投資家が連日の売り越しとなるなど断続的なウォン売りが入る中、ドル/ウォンは値を切り上げ、結局先週末対比9.6ウォン上昇した1,225.1ウォンでクローズとなった。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは底堅い展開を予想する。FRBの積極的な金融政策引き締めスタンスにより米金利先高観は依然強く、先週末の米10年債利回りは一時約3年ぶりの水準となる2.73%まで上昇。主要通貨に対するドルの強さを示すドル指数も約2年ぶりの高水準となっており、ドルは対ウォンでも堅調な推移となろう。今週のドル/ウォンは先週末からのドル買いの流れを引き継ぎ、上値を試す展開を予想する。また5月FOMCで50bpの利上げがほぼ織り込まれる中、FOMC前では最後となる米3月CPIの結果に注目致したい。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1218 ~ 1242	9.75 ~ 10.00	123.5 ~ 125.5

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 11日(月) 中 3月 PPI
中 3月 CPI
- 12日(火) 米 3月 CPI
- 13日(水) 中 3月 貿易収支
日 2月 機械受注
米 3月 PPI
韓 3月 失業率
- 14日(木) 米 4月 ミシガン大消費者マインド指数 速報値
韓 BOK 政策金利発表
米 3月 小売売上高
欧 ECB 政策金利発表
- 15日(金) 米 4月 NY連銀製造業指数
米 3月 鉱工業生産